

令和4年10月12日

市内中学校長 様

卓球部関係者 様

小平市卓球連盟会長 高岡 邦夫

令和4年度 秋季市民卓球大会(中学生の部)の開催について

秋冷の候 皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の大会について、下記の内容にて実施いたします。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、引き続き3密対策を講じた大会運営となりますので、ご理解とご協力の上、ご参加の程よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和4年11月26日(土) 午前8時50分開場 9時15分開場
- 2 場所 小平市民総合体育館(津田町1-1-1 TEL 343-1611)
- 3 種目 ①団体戦(4単1複：単複の重複出場不可) ※午前中に行います
②男女別個人戦(シングルス) ※午後に行います(概ね午後1時頃開始予定)
- 4 参加資格 市内在住、在学の中学生(ただし、保護者の認めた者)。
- 5 試合方法 ①②ともトーナメント方式(ただし、①は敗者復活トーナメントあり)
※ 女子団体戦の試合方式は、参加チーム数によって変更することがあります
- 6 参加費 ①団体戦 1チーム 500円(1校、男子は4チームを上限、女子は上限なし)
②個人戦 1人 200円(男女とも人数制限はなし)
- 7 申込み 10月20日(木)から11月5日(土)までに、市民総合体育館へ申し込んでください
(土曜・日曜日も受付可能。ただし、受付時間は平日も含めて午後5時まで)
※ 必要事項を記入した申込書と参加費を封筒等に入れ、密封すること
※ 窓口で釣り銭のやり取りはできません。領収書が必要な場合は、大会当日お渡しします
- 8 問合せ 連盟事務局：朝比奈 TEL 070-6455-1333(平日午後5時以降)
- 9 その他
 - ・大会関係者には、別紙「参加に当たってのお願い」のご協力をお願いします
 - ・参加選手に裏面の〈注意事項〉を十分説明してください
 - ・参加選手には必ずゼッケンの着用をご指導ください

(裏面に続く)

- ・貴重品等の管理、及び試合中の怪我には十分注意してください
- ・会場フロア内での飲食は禁止です。ゴミは必ずお持ち帰りください

<注意事項>

<会場について>

- ・会場へはグラウンド側入口から入場し、会場に入る前には必ず手指の消毒をする
- ・会場内では、試合中以外はマスクを着用する（試合中のみ着脱を認める）
- ・昼食は観覧席で取れます。間隔を空け、黙食を心掛ける
- ・試合後は審判の選手が備え付けの「除菌シート」で台を拭き、除菌してから次の選手が入る。なお、拭き終わったシートは備え付けのビニール袋の中に捨てる
- ・各自の荷物は、原則持ち歩いて管理する
- ・試合のない選手は観覧席で待機する。試合進行に注意し、前の試合が始まったら台の傍で待機する。顧問の教諭は、自校の選手がどこで待機しているか把握に努めてください
- ・顧問の教諭は、会場入場時の消毒、試合後の手洗い等を、選手に必ずさせてください
- ・保護者の方の観戦は原則できません

<選手について>

- ・大会前7日間の健康観察を行うこと。学校で実施している「健康カード」がある場合、必ず体温等を記入しておく（顧問の教諭、及び保護者の指導をお願いします）
- ・卓球台で汗を拭く行為や、手でシューズの裏を拭く行為はしない
- ・必ず自分のタオルを持参すること。タオルを共用するようなことはしない
- ・水分補給は、水筒を持参し摂取すること。他者に自分の水筒の水を飲ませない
- ・自校の選手との握手や、ハイタッチ等を行わない
- ・得点を上げた時や応援の際は、大きな声を出さず、拍手で対応する
- ・試合前後の握手はせず、礼のみとする
- ・審判の選手は審判前に手洗いをし、マスクを着用する。特別な事情がない限り、審判は1人で対応する
- ・試合前のラケット交換は行わない。ラケットを台上に置き、対戦相手が確認できるようにラケットの両面を見せる。相手のラケットには触れない
- ・試合の前後には、必ず手洗いをし行う

◎市民大会(中学の部)団体戦の考え方

限られた時間の中で円滑な運営を行うため、4単1複・重複出場なしを原則とする

→ これは6人で1チームを意味する

試合順序は1番ダブルス、2番から5番までをシングルスとする

主催者としては幅広く出場機会を確保したいという観点から、

4人以上であれば4番5番のシングルスを棄権扱いとして、対戦試合の勝敗を成立させる

→ 従って、以下のような事例も可とする

部員10人のとき6人1チームだけでなく、5人+5人=2チーム参加の方法も可

部員9人のとき6人1チームだけでなく、5人+4人=2チーム参加の方法も可

(ただし、部員8人の場合、4人+4人=2チーム参加の方法は避けて欲しい)

→ このことを受けて、対戦方法は以下のとおりとする

6人对5人、又は5人对5人の場合、5番シングルスを棄権扱い

6人对4人、5人对4人、若しくは4人对4人の場合、4番・5番シングルスを棄権扱い

勝敗は3試合を先取したチームの勝ちとする

(ただし、4人对4人の場合は2試合先取)

これらのことから、6人未満チームの選手全員が出場することになる

ダブルス戦の比重が高くなることにより、試合の進行が早まる

強い選手だけを4人集めたようなチーム編成というものを避けたい

※ 指導者の皆さまのご理解と、ご協力のほど、お願い申し上げます

以上